

厚生労働省補助金事業
看護業務効率化
先進事例収集・周知事業

看護業務の効率化

先進事例アワード 2020

募集要項

2020年9月

公益社団法人 日本看護協会

「経済財政運営と改革の基本方針 2018」（平成 30 年 6 月 15 日閣議決定）において、「人手不足の中でのサービス確保に向けた医療・介護等の分野における生産性向上を図るための取組を進める」とされたことを踏まえ、看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性の向上、看護サービスの質の向上を図るため、看護業務の効率化に向けた取組を推進する必要があります。そこで看護業務の効率化に関する先進的な取組を募集しその中から汎用性が高く効果のある取組を選考・表彰し、広く周知（動画、事例集の作成）いたします。

※「看護業務効率化先進事例収集・周知事業」は、厚生労働省の補助金事業として、公益社団法人日本看護協会が実施しているものです。

募 集

1. 募集対象

看護職が勤務している医療機関・介護保険施設等において、直近3年以内に看護業務の効率化において優れた成果・効果をあげている取組や、それにより医療・看護サービスの充実を実現した取組を、広く募集いたします。

【応募期間】2020年9月1日～10月16日(必着)

※詳細は「応募申込書」をご参照ください。

2. 募集単位

施設もしくは部署（病棟）単位による応募が可能です。ただし、いずれの場合も施設代表者および看護部門責任者（もしくはその職位に相当する方）のご了承を得てください。

3. 募集内容

看護業務効率化の取組について、医療安全が損なわれていない、かつ先進的・先駆的であることを前提とした以下の内容で募集いたします。

取組内容

- ①業務改善
- ②タスクシフト・多職種連携
- ③AI・ICT等の技術の活用
- ④その他の工夫

選考

1. 選考の観点

看護業務効率化の取組内容について、応募申込書をもとに以下の観点で選考します。

- ①業務量の削減につながったか
- ②1つの業務に要する時間が短縮したか
- ③超過勤務の削減や有給休暇取得率アップなど、労働環境が向上されたか
- ④費用の削減につながったか
- ⑤看護職員の身体的、精神的負担の軽減につながったか
- ⑥「もたらされた効果」の価値が大きいか

2. 選考委員会

学識者等で構成する以下の委員会等において厳正かつ公正に選考を行ないます。

「看護業務の効率化・生産性向上のための支援策検討委員会」委員（50音順、敬称略）

尾形 裕也	九州大学 名誉教授
釜 菴 敏	公益社団法人日本医師会 常任理事
神野 厚美	社会医療法人財団董仙会 常務理事
小坂 晶巳	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 副院長・看護部長
園田 孝志	一般社団法人日本病院会 常任理事
任 和子	京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻臨床看護学講座 教授
福島 通子	塩原公認会計士事務所 特定社会保険労務士
松田 美紀子	慶應義塾大学病院 事務局長
山元 恵子	公益社団法人東京都看護協会 会長
横田 慎一郎	東京大学医学部附属病院 特任講師/企画情報運営部副部長/病歴管理部 副部長

3. 選考期間及び選考結果通知

【選考期間】2020年10月下旬～11月上旬

【選考結果通知】2020年11月中旬

※採否のお問い合わせにはお答えできませんので、ご了承ください。

表彰・周知について

表彰式を行い、受賞施設に表彰状と記念品を授与いたします。

（web開催。詳細が決まりましたら本会公式ホームページにて掲載いたします）

取組内容を取材し、動画および事例集に収録し、広く周知いたします。また、看護業務の効率化先進事例をテーマとしたポータルサイトを開設し、日本看護協会および厚生労働省の公式ホームページからもリンクさせ、広く事例を紹介していきます。表彰の種類と対象は以下のとおりです。

賞名	対象
最優秀賞	先進的・先駆的な観点から、最も優れた業務効率化を実現した取組
優秀賞	各部門において、優れた業務効率化の取組 ①業務改善部門、②タスクシフト・多職種連携部門 ③AI・ICT等の技術の活用部門 ④その他の工夫部門
奨励賞	部門を問わず、さらなる努力により今後の成果・効果が期待される取組
特別賞	部門を問わず、独創的かつユニークな取組

応募方法

応募申込書を日本看護協会公式ホームページ (<https://www.nurse.or.jp/>) よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、①郵送または②電子メールにて以下の事務局までご送付ください。

※受領後、1週間以内に受領のご連絡をいたします。受領連絡がない場合は、お手数ですが以下の事務局までお問い合わせください。

※選考に際し、ご提出いただいた資料へのお問い合わせや追加資料のご提出をお願いする場合がございますのであらかじめご了承ください。

※ご提出いただく応募書類は、公益社団法人日本看護協会の個人情報保護方針に基づいて管理いたします。

<郵送先住所>

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 5-8-2 公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課

<送付先メールアドレス>

kangorodo@nurse.or.jp

※封筒の宛名面またはメールの件名に「看護業務の効率化 先進事例アワード2020」申請書類在中と記載してください(封筒の場合は朱書き)。

応募締切：2020年10月16日(金) 必着

お問い合わせ

【事務局】

公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

TEL : 03 (5778) 8553 FAX : 03 (5778) 5602

URL : <https://www.nurse.or.jp/> E-mail : kangorodo@nurse.or.jp



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 **日本看護協会**

Nursing now

看護の力で健康な社会を！